

**1. 社会環境学部「ビオトープ」活動～** 福工大構内の里山・ビオトープ活動は平成 18 年 3 月に産声を上げてから、12 年目に入りました。その間、地域の皆様と学生達が可能な限り自然状態を維持・保全し、自然観察会などで交流し、大いなる自然の営みや恵みを楽しみながら交流の輪を広げています。

平成 29 年度のビオトープ活動は最初に、**4 月 29 日（土）9：30～12：00 に第 44 回自然観察会を開催します。**（添付チラシ参照）**テーマは、「春に身近で食べられる野草～味覚で春を感じよう！」**という活動です。是非、親子やグループ、個人などご参加いただき、自然の恵みと学生達との交流も楽しんでください。また、7 月 8 日（土）第 45 回（夏）、10 月 14 日（土）第 46 回（秋）、12 月 9 日（土）第 47 回（冬）に里山・ビオトープ自然観察会を順次、開催します（開催案内は「坂井宏光研究室」HP で公開中）。構内ビオトープの桜の開花が少し遅れましたが、今年も見事に満開となりました。



◇ビオトープの桜の木（4 月 5 日撮影）



**2. 新宮町「人丸公園ビオトープ」活動～** 地域環境連携活動の一環として、平成 27 年 4 月から新宮町の 60 周年記念事業の一つ、人丸公園内の人丸公園ビオトープ整備検討委員会に参画・交流活動をしています。また、新宮町の自然生態系保全を推進するため、共同でビオトープ生態系調査を行っています。

3 月 18 日（土）午前に新宮町ビオトープ整備検討委員会のメンバー 6 名と職員 2 名、学生 8 名が自然観察しながら、生物の調査を行いました（写真 a～c）。人丸公園ビオトープは公園内にあり、とてもよく管理されています。その中で、絶滅危惧種のニホンアカガエルの卵などを見つけました。造成 1 年後になり、徐々に動植物が再生・形成されていることが分かりました。



a. ビオトープ前で説明会



b. ビオトープで自然観察



c. 生物調査



d.人丸公園ビオトープの景観 e.フェンスに尉鶺 F.ニホンアカガエルの卵塊

### 3. 「坂井宏光研究室」ホームページ（HP）の開設・更新中

坂井宏光研究室 HP のメールアドレスは次の通り、福岡工業大学社会環境学部 HP ; <http://www.fit.ac.jp/~sakai/>に開設されています。又は、「坂井宏光研究室」で検索して、この HP を開くことができます。

～平成24年4月からHPでビオトープ活動と商店会活性化プロジェクト(P)活動の資料を公開しています。3月末に平成28年度のビオトープ研究会活動報告と坂井ゼミの活動情報や資料を追加・更新しました。

キャンパス・サミットの本資料第74回～第105回（平成22年度～28年度）を掲載しています。また、各年度のビオトープ活動報告や平成29年度の4回の自然観察会案内ポスターと福工大前商店会活性化Pの全27回+1のポスターなどを見ることができます。是非、ご覧いただき、皆様の忌憚のないご意見、ご感想等を賜りますよう、お願いいたします。

#### 〈外部からのアクセス回数の報告〉

・平成28年度(4月～平成29年3月)の本HPへの外部からのアクセス回数は、表1からビオトープ活動（里山・ビオトープネット）が763件（前年比約1.35倍）、福工大前商店会活性化P活動が529件（前年比約1.1倍）でした。

・表1から、里山・ビオトープネットは順調に外部からの検索数が年々、増加していることがわかります。また、福工大前商店会活性化Pは取組み内容が途中から変わってきていますが、少しずつ検索数が増加しています。HPの2項目の検索数が合計で1,292件になりました。

表1 坂井宏光研究室ホームページの外部からの検索件数の推移

ホームページの項目	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
里山・ビオトープネット	224件	420件	487件	565件	763件
福工大前商店会活性化P	241件	433件	413件	482件	529件
合計	465件	853件	900件	1,047件	1,292件

出所) 福工大情報基盤センター提供データより作成